

【参考資料 2】 指針に基づくがん検診について

がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針（厚生労働省健康局長通知）

がん検診の種類	がん検診の内容		
	検査方法	対象者※ ¹	受診間隔
胃がん検診	①問診、胃部エックス線検査 ②問診、胃内視鏡検査	① 50 歳以上の男女※ ² ※ 2. 当分の間、エックス線検査は 40 歳以上も可	① 2 年に 1 回※ ³ ※ 3. 当分の間、エックス線検査は年 1 回も可
大腸がん検診	問診、便潜血検査（2 日法）	40 歳以上の男女	年 1 回
肺がん検診	質問、胸部エックス線検査、喀痰細胞診（原則 50 歳以上で喫煙指数が 600 以上の方のみ。過去の喫煙者も含む。）	40 歳以上の男女	年 1 回
乳がん検診	問診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）	40 歳以上の女性	2 年に 1 回※ ⁴
子宮頸がん検診※ ⁵	問診、視診、子宮頸部の細胞診、内診	20 歳以上の女性	2 年に 1 回※ ⁴

※ 1 … いずれの検診においても、受診を特に推奨する者は 69 歳以下の者とする。

※ 4 … 前年度が受診すべき年であったが、何らかの理由により受診できなかった者は、当該年度に受診できるようにすること。
（偶数歳での受診を基本としている場合、42 歳の年に未受診であれば 43 歳の年でも受けられるようにする。）

※ 5 … 指針の令和 6 年 2 月 14 日付け一部改正により、HPV 検査単独法が追加された。